

今日も快晴です。実にすがすがしいです。  
県立高校入試の最終日となりました。全員、無事受検会場到着です。  
英語と数学を残すのみです。

今日の北日本新聞朝刊「天地人」に、拍手について語ってあり、拝読しました。  
掲載内容より、一部紹介させていただきます。

「拍手とは、人の心をかかも温め勇気づけるものか。」

「一般教書演説でバイデン大統領が侵略にひるまぬウクライナ国民をたたえ、  
満場の拍手が起きた。」

「国際パラリンピック委員会のパーソンズ会長は北京大会の開会式で、21世紀は  
戦争と憎しみの世紀ではないと訴えた。

『ピース！（平和を）』と叫んであいさつを結んだ時、県内でも、多くの人がテレビの前でやはり手をたたいたに違いない」

希望への拍手もある。

現在、午前8時40分。県立入試の最終日に臨む井波中受験生に、  
「頑張れ。平常心で答案用紙と対面せよ」と、心から激励の拍手を送ります！